

プラスチック容器包装及び 紙製容器包装リサイクルの最新動向

～プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律施行を受けて～

講師：藤井均氏（藤井包装技術事務所 所長）

有用な枯渇資源を次世代に繋ぐため、循環型社会を目指して、3R 政策を導入し、容器包装リサイクル法が制定され、プラスチック及び紙製容器包装のリサイクルが義務化された。更に、プラスチック資源循環を促進すべく、容器包装及びプラスチック製品を対象とし、産業廃棄物も対象とする「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が令和 4 年 4 月 1 日施行された。

本セミナーでは、循環型社会の定義・目標、プラスチック容器包装、紙製容器包装のリサイクルの現状及び課題を述べ、プラスチック資源循環政策、紙製容器包装の今後の動向について説明する。プラスチック容器包装及び紙製容器包装のリサイクル実績として、リサイクルルート、回収量、リサイクル技術、リサイクル製品等について、課題として、リサイクル率向上、リサイクルコスト削減等の対応について説明する。

更に今後のプラスチック資源循環政策の動向、政策の原則「3R+Renewable」における紙製容器包装の動向について述べる。尚施行後初年度となるプラ促進法に基づく実績についても述べる。

【講師経歴】2014 年 6 月まで大日本印刷株式会社にて包装材料の開発、包装設計に従事。2016 年 6 月まで、容器包装に関する業界団体に所属、2016 年 7 月より藤井包装技術事務所を開設。【著書】機能性・環境対応型包装材料の新技術、抗菌抗カビ技術と応用、欧米の食品用容器包装法規制の動向、包装材料における環境対応、環境配慮型容器包装の開発動向、EU における容器包装規制 等

開催日時	2023 年 4 月 18 日（火）13：30～16：30	※本セミナーは、当日ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。推奨環境は当該ツールをご参照ください。後日、視聴用の URL を別途メールにてご連絡いたします。 詳細は裏面をご覧ください。 ★受講中の録音・撮影等は固くお断りいたします。
受講料	49,500 円（税込） ※資料付 * メルマガ登録者 44,000 円（税込） * アカデミック価格 26,400 円（税込）	

*アカデミック価格：学校教育法にて規定された国、地方公共団体、および学校法人格を有する大学、大学院の教員、学生に限りです。
★【メルマガ会員特典】2 名以上同時申込かつ申込者全員メルマガ会員登録をしていただいた場合、1 名あたりの参加費がメルマガ会員価格の半額となります。★【セミナー対象者】・容器包装メーカー・樹脂メーカー・包装機械メーカー・印刷・色材メーカー・添加剤メーカー・食品メーカー・食品製造装置メーカー 等 ★【得られる知識】① 循環型社会の定義、数値目標、法律体系、② プラスチック及び紙製容器包装リサイクルの現状・容器包装リサイクル法及び制度・プラスチック容器包装リサイクル状況、リサイクル技術、製品、③ 容器包装リサイクルにおける課題及び対策、④ プラスチック資源循環戦略（3R+renewable）、⑤ 新法制定：プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律、⑥再生可能資源化（紙化）状況

【本セミナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

I. 循環型社会とは ・定義 ・循環型社会形成の推進に関する法体系	・使用製品設計指針 ・使用の合理化 ・分別収集・商品化、 ・自主回収・再資源化 等
II. プラスチック容器包装のリサイクル 1. プラスチックマテリアルフロー 2. プラスチック容器包装リサイクル現状 ・容器包装リサイクル制度の仕組み ・容器包装の回収、製品化 3. プラスチックリサイクル技術・リサイクル製品 ・材料リサイクル ・ケミカルリサイクル 4. プラスチック容器包装リサイクル制度の課題・対応 5. プラスチック資源循環戦略 6. プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律	III. 紙製容器包装のリサイクル 1. 古紙全体のリサイクル 2. 紙製容器包装リサイクルルート ・容器包装リサイクル制度ルート・古紙ルート 3. 紙製容器包装マテリアルフロー 4. 紙製容器包装リサイクル現状 ・紙製容器包装の収集量・再商品化製品 5. リサイクル技術 6. プラスチック容器包装の再生可能資源化動向

弊社記入欄		ウェビナー申込書	
セミナー名		プラスチック容器包装及び紙製容器包装リサイクルの最新動向(4/18)	
所定の事項にご記入下さい メルマガ会員、 登録希望の場合は○↓		会社名（団体名）	TEL：
		住所 〒	FAX：
		E-mail：	
会員登録済み	新規登録希望	部署	役職
		氏名	
お支払方法		銀行振込 ・ その他	お支払予定
			2023 年 月 日頃

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail (re@cmcre.com) でお申し込みください。
■セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりません。ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。
■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町 2-7 TEL:03-3293-7053
■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ <https://cmcre.com/>

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789

2023年4月18日開催

プラスチック容器包装及び 紙製容器包装リサイクルの最新動向

～プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律施行を受けて～

講師：藤井均氏（藤井包装技術事務所 所長）

当該セミナーは、**ライブ配信のウェビナー（オンラインセミナー）**です！

【ライブ配信対応セミナー】

- 本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。お申し込み前に、下記 URL より視聴環境をご確認ください。
→ <https://zoom.us/test>
- 当日はリアルタイムで講師へのご質問も可能です。
- タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- お手元の PC 等にカメラ、マイク等がなくてもご視聴いただけます。この場合、音声での質問はできませんが、チャット機能、Q&A 機能はご利用いただけます。
- ただし、セミナー中の質問形式や講師との個別のやり取りは講師の判断によります。ご了承ください。
- 「Zoom」についてはこちら↓をご参照ください。

<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

【お申込み後の流れ】

- 開催前日までに、ウェビナー事前登録用のメールをお送りいたします。お手数ですがお名前とメールアドレスのご登録をお願いいたします。
- 事前登録完了後、ウェビナー参加用 URL をお送りいたします。
- セミナー開催日時に、参加用 URL よりログインいただき、ご視聴ください。
- 講師に了解を得た場合には資料を PDF で配布いたしますが、参加者のみのご利用に限定いたします。他の方への転送、WEB への掲載などは固く禁じます。
- 資料を冊子で配布する場合は、事前にご登録のご住所に発送いたします。開催日時に間に合わない場合には、後日お送りするなどの方法で対応いたします。

【注意事項】

- 本セミナーの受講にあたっての推奨環境は「Zoom」に依存します。受講者の方のお手元の PC などの設定や通信環境が受信の状況に大きく影響いたしますので、ご自分の環境が対応しているか、お申し込み前の確認をお勧めいたします。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC->

[MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6](https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6)

- Zoom クライアントは最新版にアップデートして使用してください。
- インターネット経由でのライブ中継ですので、回線状態などにより、画像や音声が乱れる場合があります。また、状況によっては、講義を中断し、再接続して再開する場合がありますが、予めご了承ください。
- 万が一、当社や講師側（開催側）のインターネット回線状況や設備機材の不具合により、開催を中止した場合には、受講料の返金や、状況により後日録画を提供すること等で対応させていただきます。
- 本セミナーはお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止いたします。
- 受講中の録音・撮影等は固く禁じます。
- Zoom のグループにパスワードを設定しています。お申込者以外の参加を防ぐため、パスワードを外部に漏洩しないでください。万が一外部者が侵入した場合は管理者側で部外者の退出あるいはセミナーを終了いたします。